

8月例会 8月7日(水)
担当: 社会開発委員会

ネイチャー体験から育む!～想いやりの気持ち～『ワクワクデ
イキャンプ 北見キッズ大集合!!～ネイチャー体験ツアー～
が開催されました。小学校4・5・6年生を対象として多くの参
加者にご参加いただきました。午前中は、北見市民スケートリン
クにてレクリエーションを行い、貝沼農場様でたまねぎの収穫を体
験しました。
午後からはノーザンアークリゾート様にてファットバイクの体
験、そして北見市民スケートリンクに移動しバーベキューを楽し
みました。

**9月例会** 9月6日(金)～8日(日)
担当: 地区大会運営会議

9月例会「第68回北海道地区大会 北見大会」において、全道各
地より多くの北海道民の皆様にご来場いただき、誠にありがと
うございました。
また本大会を開催するにあたり、関係諸団体の皆様、各地青年会
議所シニアクラブの皆様、各地青年会議所の皆様に於かれまして
は、多大なるご協力をいただき、心より厚く御礼申し上げます。
「結の力 ～持続可能な北海道へ～」を大会テーマに、各フォー
ラムも無事成功を取り盛大に開催することができたのは、これも
ひとえに皆様方のご支援とご愛顧によるものと、心から感謝いた
しております。

**10月例会** 10月11日(金)～12日(土)
担当: 地域協働委員会

Making The Road～笑顔の先へ～
10月例会 Making The Road～笑顔の先へ～が開催されました。
第11回北見ハーフマラソン大会が台風19号の影響で中止となりま
したが、内藤実行委員長をはじめとする実行委員会スタッフの皆
さま、ボランティアスタッフの皆様、(公社)北見青年会議所メン
バーで参加者の皆さまへ参加記念品の受け渡しのために、あさ
ひ45様駐車場にて前日受付を行いました。
2年連続の大会中止となり関係諸団体の皆さまには多大なご心配
ご迷惑をおかけしますが、参加ランナーとボランティアスタッフ
の安全を優先させていただいたことにご理解をいただけますよう
お願い申し上げます。

**11月第1例会** 11月6日(水)
担当: 次年度四役

次年度事業研究会

11月6日(水)北見経済センターにて11月第1例会 次年度事業研
究会が開催されました。
2020年度理事長所信、副理事長方針、委員会、会議体の活動方針
をメンバーと共有しました。

**11月第2例会** 11月18日(月)
担当: 社会開発委員会

今私たちができること ～地域共生社会の実現に向けて～

11月18日(月)北見経済センターにて11月第2例会「今私たちがで
きること ～地域共生社会の実現に向けて～」が開催されました。
北見市保健福祉部障がい福祉課課長 水落茂樹様、社会福祉法人
北見市社会福祉協議会地域福祉課長 牧野俊樹様をお招きし、地
域共生社会の実現に向けた取り組みについてお話し頂き、パネ
ルディスカッションでは山中理事長を交えて(公社)北見青年会議
所としてどのような取り組みを進めていけば良いのかを考えるき
っかけとなりました。

**12月第1例会** 12月8日(日)
担当: アカデミー委員会

家族例会 ～Lovely Family～

12月8日(日)ホテルロイヤル北見にて12月第1例会 家族例会が
開催されました。テーマをLovely Familyとし、青年会議所運動
を支えてくれている家族に感謝の気持ちを伝える場として開催さ
れました。
アカデミー委員会メンバーが様々な余興を考えメンバーと家族が
和やかな雰囲気包まれた例会となりました。



若いから

題字／第62代理事長 山中大輔



多くの使命を抱き挑戦した二〇一九年。様々な想いを胸に秘め歩み続けたこの一年間は私たちにとって多くの成長の機会を与えていただきました。本年度も残りわずかととなり、目を閉じて一年を振り返ると、決して忘れることのできない大いなる物語。このような素晴らしい一年を経験させていただいたなかで先輩の皆様から与えられた多くの御支援と御協力の数々に心から感謝と御礼を申し上げます。地区大会を主管するなかで、各委員会はそれぞれの担いどと想いをもって運動を行いました。豊かな心を育む道徳性を育んでいただく機会を、その想いで創られた教育事業は青少年に成長の機会を与えることができたこと、青年会議所として、高齢化社会の問題に向き合った社会福祉への運動は、新たな関係諸団体との連携を生み出す機会となりました。私たちを送り出していただいている家族や企業そして地域に、和の心を持つ次代への指導者育成。それは本来の日本人の大切な心に気づかせてくれる機会であったと思います。他と手を取り合せて助け合った地域創造事業。更なる活性化した未来の地域をデザインし、新たな可能性を見出しました。台風到来による大会の中止、苦渋の決断により二年連続で開催が叶わなかった地域協働事業は大会を開催できなかった地域に、愛郷心と住民とともに前を向いて自分たちの地域に、多くの担いを抱えるなかで、主管した第六十八回北海道地区大会北見大会は北海道の抱える問題解決への糸口、そして持続を可能とする地域の未来を示す大会とさせていただきます。多くの時間を仲間とともに過ごし、多くの仲間とともに使命を抱き挑戦した、それぞれの行動はやがて互いを結び、大いなる力「結の力」として地域の課題を解決する力となります。私たちが勇気をもって挑戦した本年度の歩みは、令和という新しい時代、そしてこれから先の十年を光輝させるものだと信じ、これからの挑戦を続けてまいります。これまでと変わらない御指導と御鞭撻、そして心強い勇気を賜ります事を切に申し上げ理事長の御礼の挨拶と代えさせていただきます。本年一年間本当にありがとうございました。

「光輝く未来のために、勇気をもって挑戦し続けよう！
人のつながりが夢を現実のものとする
和の心で創る感動の物語」

第六十二代理事長

山中 大輔

理事長あいさつ

第68回北海道地区大会 北見大会 ご協力に対するお礼

第68回北海道地区大会 北見大会
実行委員長 堀 江 雄 介

この度、公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議会第68回北海道地区大会北見大会におきまして、北見青年会議所シニアクラブ渡部徳章会長をはじめとする多くの先輩諸氏の皆様に多大なるご支援、ご協力をいただきましたことに心より厚く感謝を申し上げます。

本大会は、テーマである「結の力 ～持続可能な北海道へ～」を掲げ、生まれ育った愛するまち北見の地から地域と地域を結ぶ原動力である結の力を参加者へ提示し、未来へ続く確かな歩みを実感していただくことができました。さらには、地域を導く確かな力をもつ私たちJ A Y C E Eの自信と誇り、愛する地域への熱く滾る情熱が、各地に変革の能動者としての強い意志を呼び起こし、一步踏み出す新たな挑戦から新しい価値を次代に紡ぎ、持続可能な未来永劫続く北海道創の創造へつなげられたものと考えます。

毎年、当然のように行われて来た大会ではありますが、未来へ向けて持続可能な大会へとつなげていくためには予算面、スケジュール面、運動発信の手法など、大きな変化を伴う時期に直面しています。今後、どのような地域でも開催されるべく地区大会が、時代に合わせ進化を遂げていくことを心から願うとともに、本大会に関わっていただいた全ての方々へ心より感謝を申し上げ主管実行委員長の御礼に代えさせていただきます。本当にありがとうございました。

.....2019年度 卒業予定者紹介..... 2019年度 ご卒業の皆さんを紹介致します。



吉川 慶子 君
入会：2017年
地域協働委員会



今井 康暁 君
入会：2016年
副理事長



小原 卓也 君
入会：2014年
社会開発委員会



山本 勇人 君
入会：2011年
総務広報委員会



山中 大輔 君
入会：2008年
理事長



辻 徹平 君
入会：2007年
地域創造委員会

第68回北海道地区大会 北見大会

去る9月6日(金)から8日(日)までの3日間、公益社団法人北見青年会議所主管のもと開催いたしました公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議会 第68回北海道地区大会北見大会は、オホーツクブルーの澄んだ青空のなか北見青年会議所シニアクラブの皆様を始め多くの北海道民の皆様にご参加いただき、持続可能な北海道の創造に向けたすべてのプログラムを全うすることができました。

本大会は「結の力～持続可能な北海道へ～」のテーマのもと、北見の地から地域と地域を結ぶ原動力である結の力を提示し、「昨日より今日、今日より明日がより良くなっていく」そんな未来へ続く確かな歩みを実感していただけるよう事業構築をしてまいりました。

この大会を契機として地域に住まう人々や、道内各地青年会議所及びすべての地域が、知恵を結集し変革の能動者として強い意志をもって、希望に満ちた新たな挑戦へと一步を踏みだしていただくことで、夢溢れる持続可能な北海道が創造されていくことを確信しております。

これからも、私たちが住まう地域の問題に向き合い、誰もが取り残されないより良くなった実感が得られる社会を創るため、公益社団法人北見青年会議所メンバー一同一丸となって果敢に挑戦して取り組んでまいります。

今後とも、私たちの運動に対し更なる御理解と御協力をいただけますと幸いに存じます。本来であれば拝眉の上、御礼申し上げるべき所ではございますが、略儀ながら本文をもちまして大会に関するご協力の御礼とさせていただきます。心から感謝申し上げます。誠に有難うございました。

地区大会運営会議
議長 三 橋 裕 樹

